

COVER STORY

教師と生徒の肖像

悔いなく、全力

表紙の学校 仙台育英学園高校 庄司昌弘先生

PDF版では写真を公開していません。

難関大進学から専門技能が必要とされる就職まで、生徒の希望進路に応じて全6コースを擁する仙台育英学園高校。赴任以来14年間、様々なコースを受け持ってきた庄司昌弘先生が、どんな時も指導の根底に抱くのは、生徒の目を社会に向けさせることだ。例えば、制服をきちんと着ていなければ、何度でも呼び止めてその場で直させる。生徒にしつこいと思われても、公の場で身なりを整えることは社会のルールだと説く。昨年度、特別進学コースの学年主任に就いてからは、1年生全員を東北大のオープンキャンパスに参加させ、医学・薬学・医療看護系志望者には看護体験を勧めた。更に、有志の生徒たちを「みちのくYOSAKOIまつり」に出場させたことも。1年生から学校外活動を積極的に行って、生徒を社会に触れさせる。

生徒にとって身近な社会人として、自身の経験を率直に語る。高校時代、自分がどう生きればよいのか悩んだこと、ある先生に出会い、自分もどうしても教師になりたくて4浪して大学に入ったことなど、生徒に自分の全てを話す。夢を諦めず、家族に支えられながら踏ん張ったからこそ、教壇に立つ今の自分がいるという思いがある。「合格はゴールではなく、1つの過程。どんな進路を選んでも勉強や行事などに全力で取り組むことが、その後の人生を拓くのだと知ってほしい」。

生徒曰く、「庄司先生は怒るとすごく怖いし、厳しいけれど、話しやすい」。「合唱同好会をつくりたい」と相談を受ければ顧問を引き受け、学園祭の成功に向けて奔走する生徒会長には、その思いを引き出しつつ、アドバイスを。「ここで出会ったのは何かの縁。生徒が充実した3年間を送り、自分の納得できる選択が出来るよう、全力でとことん向き合います」。

VIEW21

ビュー21 高校版 Volume5 2014年12月号

2014年12月18日発行 / 通巻第349号 飛行人 山崎昌樹 編集人 春名啓紀 発行所 (株)ベネッセコーポレーション ベネッセ教育総合研究所
© Benesse Corporation 2014

お客様
サービスセンター

【フリーダイヤル】 0120-350455

受付時間 月～金 8:00～19:00 / 土 8:00～17:00 (祝日、年末・年始を除く)

株式会社ベネッセコーポレーション岡山本社 〒700-8686 岡山市北区南方3-7-17